



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年5月14日

上場会社名 大和冷機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 敦史

問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 松浦 聖吾

TEL 06-6767-8171

四半期報告書提出予定日 2019年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	8,755	2.5	1,125	9.9	1,222	17.9	809	17.4
2018年12月期第1四半期	8,537	3.4	1,023	0.1	1,036	△0.6	690	0.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	15.80	—
2018年12月期第1四半期	13.44	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	74,170	63,188	85.2
2018年12月期	75,812	63,899	84.3

(参考)自己資本 2019年12月期第1四半期 63,188百万円 2018年12月期 63,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	5.00	—	25.00	30.00
2019年12月期	—				
2019年12月期(予想)		5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2018年12月期 期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2019年12月期の業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,110	2.0	2,796	2.0	2,830	1.5	1,878	2.0	36.64
通期	40,680	2.0	6,075	2.0	5,965	2.0	3,950	2.0	77.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年12月期1Q	51,717,215 株	2018年12月期	51,717,215 株
2019年12月期1Q	567,782 株	2018年12月期	367,172 株
2019年12月期1Q	51,249,451 株	2018年12月期1Q	51,350,110 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第1四半期累計期間)	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
3. 補足情報	5
品目別売上高	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に足踏みが見られるものの、雇用情勢については改善が継続する等、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、米中貿易摩擦問題、イギリスのEU離脱問題の長期化等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業は、個人消費の底堅い動きにより売上は堅調であるものの、業種業態を越えた競争の激化、採用難に伴う人件費の上昇及び原材料価格の高騰に直面し、引き続き厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社は総合厨房機器メーカーとして、業務用冷凍・冷蔵庫やスチームコンベクションオーブンの熱機器に加え、HACCPで求められる衛生管理システムをサポートする電解次亜水生成装置や、省スペースでワイドレンジ温度帯の平型オープンショーケースの提案等で、多種多様なニーズに対応し、新規需要の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間における業績につきましては、売上高8,755百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益1,125百万円（前年同期比9.9%増）、経常利益1,222百万円（前年同期比17.9%増）、四半期純利益809百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前事業年度末と比べて1,642百万円減少の74,170百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の減少2,578百万円が商品及び製品の増加360百万円、受取手形及び売掛金の増加344百万円、投資有価証券の増加106百万円を上回ったためであります。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて931百万円減少の10,981百万円となりました。

この主な要因は、未払法人税等の減少770百万円、支払手形及び買掛金の減少487百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて711百万円減少の63,188百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金の減少473百万円、自己株式の増加239百万円であります。

これらの結果、自己資本比率は前事業年度末と比べ0.9ポイント増の85.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月14日に発表いたしました、2019年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,126,555	44,548,422
受取手形及び売掛金	3,792,975	4,137,871
商品及び製品	1,828,821	2,189,312
仕掛品	301,213	334,673
原材料及び貯蔵品	562,669	577,500
点検修理用部品	177,934	177,047
その他	426,433	359,545
貸倒引当金	△1,357	△1,367
流動資産合計	54,215,246	52,323,005
固定資産		
有形固定資産	9,574,895	9,546,165
無形固定資産	125,096	152,080
投資その他の資産		
投資有価証券	1,909,260	2,015,276
長期預金	8,000,000	8,000,000
その他	2,144,185	2,288,852
貸倒引当金	△155,950	△155,222
投資その他の資産合計	11,897,495	12,148,906
固定資産合計	21,597,487	21,847,151
資産合計	75,812,733	74,170,157
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,016,410	4,528,726
未払法人税等	1,304,221	533,608
引当金	357,768	753,156
その他	3,181,011	3,096,084
流動負債合計	9,859,412	8,911,575
固定負債		
退職給付引当金	774,405	781,610
役員退職慰労引当金	1,269,831	1,278,906
その他	9,250	9,250
固定負債合計	2,053,487	2,069,767
負債合計	11,912,899	10,981,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	44,341,116	43,867,208
自己株式	△210,075	△449,981
株主資本合計	63,905,960	63,192,147
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,126	△3,333
評価・換算差額等合計	△6,126	△3,333
純資産合計	63,899,834	63,188,813
負債純資産合計	75,812,733	74,170,157

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	8,537,940	8,755,657
売上原価	3,409,090	3,417,109
売上総利益	5,128,850	5,338,548
販売費及び一般管理費	4,104,943	4,212,897
営業利益	1,023,906	1,125,650
営業外収益		
受取利息	7,361	12,709
受取配当金	807	2,168
投資有価証券評価益	-	102,000
その他	29,544	35,459
営業外収益合計	37,713	152,337
営業外費用		
スクラップ処分費	15,968	43,079
その他	8,869	12,299
営業外費用合計	24,837	55,378
経常利益	1,036,782	1,222,608
特別利益		
固定資産売却益	829	-
特別利益合計	829	-
特別損失		
固定資産除却損	0	222
特別損失合計	0	222
税引前四半期純利益	1,037,612	1,222,385
法人税、住民税及び事業税	462,774	470,206
法人税等調整額	△115,203	△57,650
法人税等合計	347,571	412,555
四半期純利益	690,041	809,829

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

3. 補足情報

品目別売上高

品目		当第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	2,393,299	97.3
	店舗用縦型ショーケース	1,414,045	96.9
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	740,067	92.2
	製氷機	624,130	103.3
	その他	920,735	120.7
	小計	6,092,276	100.1
商品	店舗設備機器	919,593	115.5
	厨房設備機器	746,012	107.6
	店舗設備工事	45,979	109.9
	小計	1,711,585	111.7
点検・修理等		951,795	103.7
合計		8,755,657	102.5